職　務　経　歴　書

令和　年　月　日現在

氏名　多治見　太郎

■**職務について（要約）**

○○土建株式会社に入社後、土木施工管理の現場係員としてトンネル舗装工事、自動車道の付加車線設置工事を担当。施工計画や工程管理に加えて、スケジュール調整や資材管理、施工中の品質管理を担当しました。施工規模が大きいプロジェクトでは、協力会社を含む多数のチームの工程スケジュールの調整やコミュニケーションをサポートし、スムーズな施工に貢献しました。

その後、△△工業株式会社で、～。

**■職務経歴**

勤務先会社名：株式会社◯◯

在籍期間：平成○年○月〜現在

事業内容：建設事業

売上高：◯◯◯円（令和○年○月）

従業員数：◯◯名

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 担当業務（プロジェクト）・役割等 |
| 令和○年○月～現在 | 【プロジェクト内容】〇〇自動車道の舗装工事【規模】施行延長x,xxxm、受注金額 約ＹＹ億円【役割】現場所長【業務内容】・工事計画策定・工程管理、安全管理・発注者との折衝、打合せ |
| 令和○年○月～平成○年○月 | 【プロジェクト内容】○○県○○市○○自動車道の付加車線設置工事【規模】施行延長x,xxxm、受注金額 約ＹＹ億円【役割】現場係員【業務内容】・工程管理・申請書類作成 |
| 平成○年○月～平成○年○月 | 【プロジェクト内容】○○県○○市のトンネル舗装工事【規模】トンネル工x,xxxm、受注金額 約ＹＹ億円【役割】現場係員【業務内容】・施工管理補助・申請書類作成 |

【主な業務内容と取組】

・施工プロセスを監督し、品質、スケジュール、予算、安全性などの要素を管理。工程スケジュールや作業工法の策定、資材や労働力の調達やそれに伴うコスト管理を主に担当しております。特に、昨今の資材価格高騰、作業員の減少や高齢化を受け、総費用の削減のために以下のような対策を講じ、当初想定の総費用から△△％の削減に成功しました。

（1）資材の品質の厳選

（2）総コストの少ない工法の選択

・新型コロナウイルスの影響下での工事進行を安全に実施しました。新たに作成した安全プロトコルを導入し、従業員と協力会社の安全を確保しました。この結果、一度もクラスターが発生することなく、安全に工事を進行することができました。

職務経歴が２社以上ある場合、こちらに項目を追加する。

■**活かせる経験・知識**

|  |  |
| --- | --- |
| 経験・知識 | 詳細 |
| 施工管理の現場監督経験 | 上下水道工事の現場監督 |
| CAD（◯年） | CADを使用した設計経験 |
| Word（◯年） | 文章入力や表の作成など、資料作成の基礎レベルを習得 |
| Excel（◯年） | 表やグラフの作成、関数やなど、業務に必要なスキルを習得 |

**■免許・資格**

|  |  |
| --- | --- |
| 取得年月 | 免許・資格名 |
| 平成○年○月 | 普通自動車第一種免許 |
| 平成○年○月 | 土木施工管理技士1級 |
| 平成○年○月 | 2級舗装施工監理技術者資格試験合格 |

以上